

都道府県教育委員会教育長殿
高等学校長殿
中学校長殿
国立大学附属学校長殿
大学長殿

令和 7 年 9 月吉日

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
校長 大村 雅 章

第 35 回高校教育研究協議会のご案内

仲秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校は、令和 4 年度まで WWL コンソーシアム構築支援事業の指定を受け、「キーコンピテンシーと学習評価」、「問う力の育成と複数性が活きる学び」などを研究主題に、教育実践を進めてまいりました。これらの取り組みは現在も継続しておりますが、今年度は新たに「教員の研究力向上」を課題に掲げ、教員がチームで主体的・探究的に取り組む『プロジェクト研究(PJ 研究)』を開始しました。

今年度の研究大会は、午前中に通常授業と探究ゼミ活動を公開し、午後は教員の PJ 研究の成果発表とワークショップを実施いたします。ご多忙の折とは存じますが、ぜひご参加いただき、今後の教育に対する思いを共有する機会としていただければ幸いに存じます。

記

1. 主 催 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
共 催 金沢大学教職大学院
2. 日 時 令和 7 年 11 月 21 日（金） 午前の部 9:00~11:50（受付 8:30~）
午後の部 13:00~15:30
3. 会 場 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校
（金沢市平和町 1 丁目 1 番 15 号）
4. 主 題 教員が主体的・探究的に取り組むプロジェクト研究

5. プログラム

午前の部

時間	公開内容		場所
8:30～	受付		体育館玄関
9:00～9:30	全体会 ・開会式 ・研究大会概要・大会趣旨・本校の取り組みについて		有朋館
9:45～10:35	1年生「探究基礎」(学校設定教科) (内容詳細は後述の通り) 担当者：宮崎 亮太 コーディネーター：佐藤 真由		美術室
	2年生公開授業	国語 担当者：森泉 玲奈	各教室 (当日の資料参照)
		英語 担当者：荒納 郁美	
		保健体育 担当者：高瀬 直人	
10:50～11:50	1・2年生 「総合的な探究の時間」	ゼミ合同中間発表会	体育館
		ゼミ形式の授業	各教室 (当日の資料参照)

午後の部

時間	公開内容①	場所①	公開内容②	場所②
13:00～15:00	プロジェクト研究① 『学校における 生成 AI の利活用』 (内容詳細は後述の通り) 前半：各研究チームの報告 と趣旨説明 ①文書作成 (10分) ②授業利用 (10分) ③評価採点 (10分) 後半：ワークショップ	生物講義室	プロジェクト研究② 『探究のプロセスにおける メンターの役割を考える』 (内容詳細は後述の通り) 前半：探究実践報告 ラウンドテーブル方式 1人20分×3回 後半：ディスカッション	美術室
15:10～15:30	全体会 ・研究大会総括 ・連絡事項			有朋館

6. 1 年生「探究基礎」(9:45～10:35)

場所	内 容	担当教員
美術室	1 年次の探究基礎では、各探究ゼミにおける活動を支える基礎的資質の育成を目指している。2 学期には「深める」をテーマに「教員の研究論」と題し、本校教員が研究について生徒に話を聞かせている。授業の中で生徒が質問を考え、教員がそれに返答する形で問う力の育成を目指している。	地歴公民科・宮崎 亮太

7. 1・2 年生「総合的な探究の時間」(10:50～11:50)

場所	内容	担当教員	ゼミ名
体育館	ゼミ合同中間発表会	戸田 偉 金森 久貴 赤松 信弘 外山 康平 酒井 佑士 柿島 宏平 渡會 兼也・二宮 駿 佐藤 真由 荒納 郁美 判 勇雅 真木 啓生	実験体験数学ゼミ 教育ゼミ 社会科学（メディア論）ゼミ 人と数学ゼミ 数理科学自由探究ゼミ 生物ゼミ 自然科学ゼミ 健康ゼミ 比較言語ゼミ・NJC との交流 スポーツ科学ゼミ 文系 SCHOLA（模擬国連・模擬裁判）ゼミ
各教室 (当日の資料参照)	ゼミ形式の授業	高瀬 直人 森泉 玲奈 北野 真理恵 斎藤 瑞紀 宮崎 亮太・浦崎 裕太 島村 潤一郎	自由探究ゼミ 文学ゼミ 英語探究・異文化理解ゼミ 数学作問ゼミ 歴史・地理ゼミ 比較文化論ゼミ

8. プロジェクト研究 (13:00～15:00)

場所	内 容	担当教員・助言者
生物講義室	生成 AI が急速に社会に浸透する中で、学校教育においてどのように活用していくかが大きな課題となっている。本プロジェクトでは、「学校における生成 AI の利活用」をテーマに研究を進めてきた。研究は ①文書作成、②授業での活用、③採点・評価 の 3 つの小チームに分け、それぞれの視点から生成 AI の活用法を検討している。研究大会では、その成果を紹介するとともに、参加者同士が取り組みを共有できるワークショップも実施する予定である。	酒井(数学)、斎藤(数学)、柿島(理科)、二宮(理科)、荒納(英語)、渡會(理科)、真木(英語) 助言者：八柳祐一(金沢大学国際基幹教育院) 助言者：山本知仁(金沢工業大学情報理工学部)
美術室	探究の成果物や発表会の形式が定まりつつある今、次に問われるのは「プロセス」だと考えます。本ワークショップでは、探究活動を支えるメンターとして、私たちはどのような視点や思考をもって生徒に関わっているのかを改めて考えます。当日は福井大学の遠藤貴広先生を助言者に迎え、前半はラウンドテーブル形式で、自己紹介をかねながら各校での実践や抱える悩みを共有し、相互にフィードバックを行います。後	外山(数学)、北野(英語)、高瀬(保体)、佐藤(保体)、金森(国語)、判(保体)、森泉(国語)、浦崎(社会)、宮崎(社会)、赤松(社会)、戸田(数学)

	半は「特に、探究活動で立ち止まる生徒への関わり方や、課題設定を導く視点について」をテーマに、附属高校や公立高校での具体的な事例をもとに議論を深めます。探究のプロセスを言語化し、今後の実践に活かすことをめざすワークショップです。	助言者：遠藤貴広(福井大学教育・人文社会系部門) 助言者：青柳陽介(金沢錦丘高校)
--	--	--

9. その他

参加される方のお弁当の準備はできませんので、各自でご用意ください。お食事をする部屋はご用意いたします。

10. 参加申し込み（参加費不要）

11月14日（金）17：00までに右のQRコードから参加申込をお願い致します。

申し込みは本校ホームページからも可能です。 [\[参加申し込みフォーム\]](#) [\[本校ホームページ\]](#)



◎ お問い合わせ先

金沢大学附属高等学校研究企画部
〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号
TEL (076) 226-2154 FAX (076) 226-2150
E-mail kushs.staff1947@gmail.com